

## 在宅医療・介護の提供と連携に関する実態調査報告（抜粋）

1. 調査概要	.....2
2. 調査結果概要（ACP関連）	.....3
3. 調査結果概要（その他研修等）	.....12

# 1. 調査概要

## 調査概要

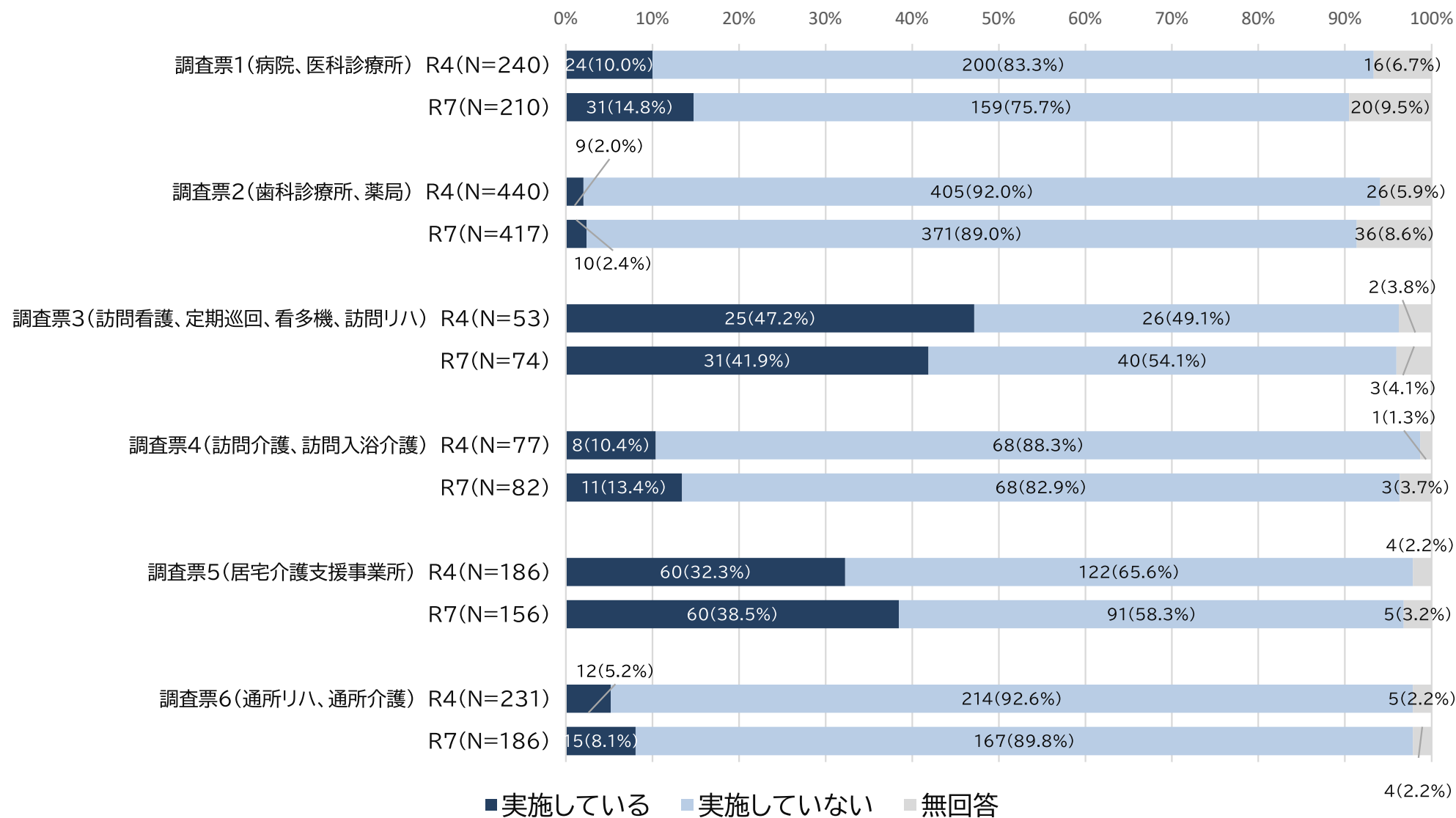
- ・対象：医療機関・薬局・歯科診療所・介護事業所  
（3年に1回程度実施している実態調査・全体は企画・情報共有部会で協議）
- ・調査時期：令和7年11～12月
- ・回収率：

調査票 NO	施設種別	対象箇所数	有効回答数※	有効回答率
1	① 病院	24	11	45.8%
	② 医科診療所	437	199	45.5%
2	③ 歯科診療所	340	145	42.6%
	④ 薬局	414	272	65.7%
3	⑤ 訪問看護ステーション	97	56	57.7%
	⑥ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	6	1	16.7%
	⑦ 看護小規模多機能型居宅介護事業所	20	8	40.0%
	⑧ 訪問リハビリテーション事業所	18	9	50.0%
4	⑨ 訪問介護事業所	167	77	46.1%
	⑩ 訪問入浴介護事業所	12	5	41.7%
5	⑪ 居宅介護支援事業所	240	156	65.0%
6	⑫ 通所リハビリテーション事業所	42	25	59.5%
	⑬ 通所介護事業所（認知症対応型通所介護含む）	308	161	52.3%
合計		2,125	1,125	52.9%

※施設種別不明を除く

## 2. 調査結果概要（ACP関連）

### Q1. 患者・利用者・家族に対してACP(人生会議)を実施していますか。【1つ選択】



## 2. 調査結果概要（ACP関連）

### Q1. 患者・利用者・家族に対してACP(人生会議)を実施していますか(詳細版)

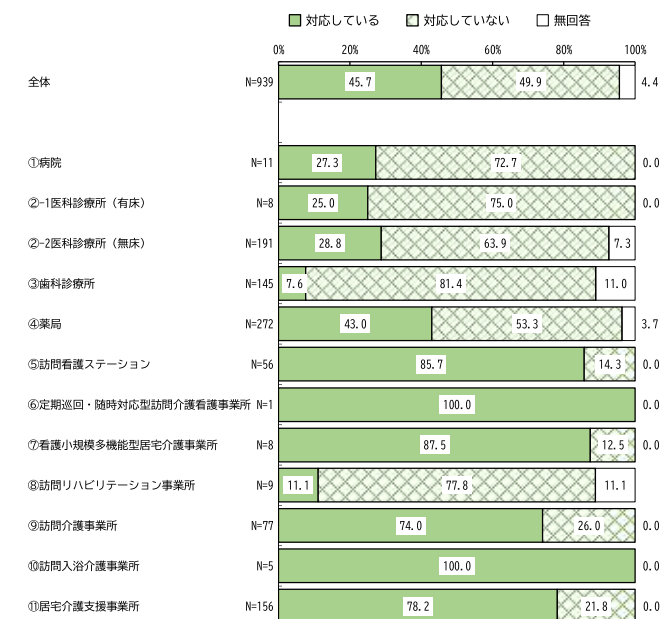
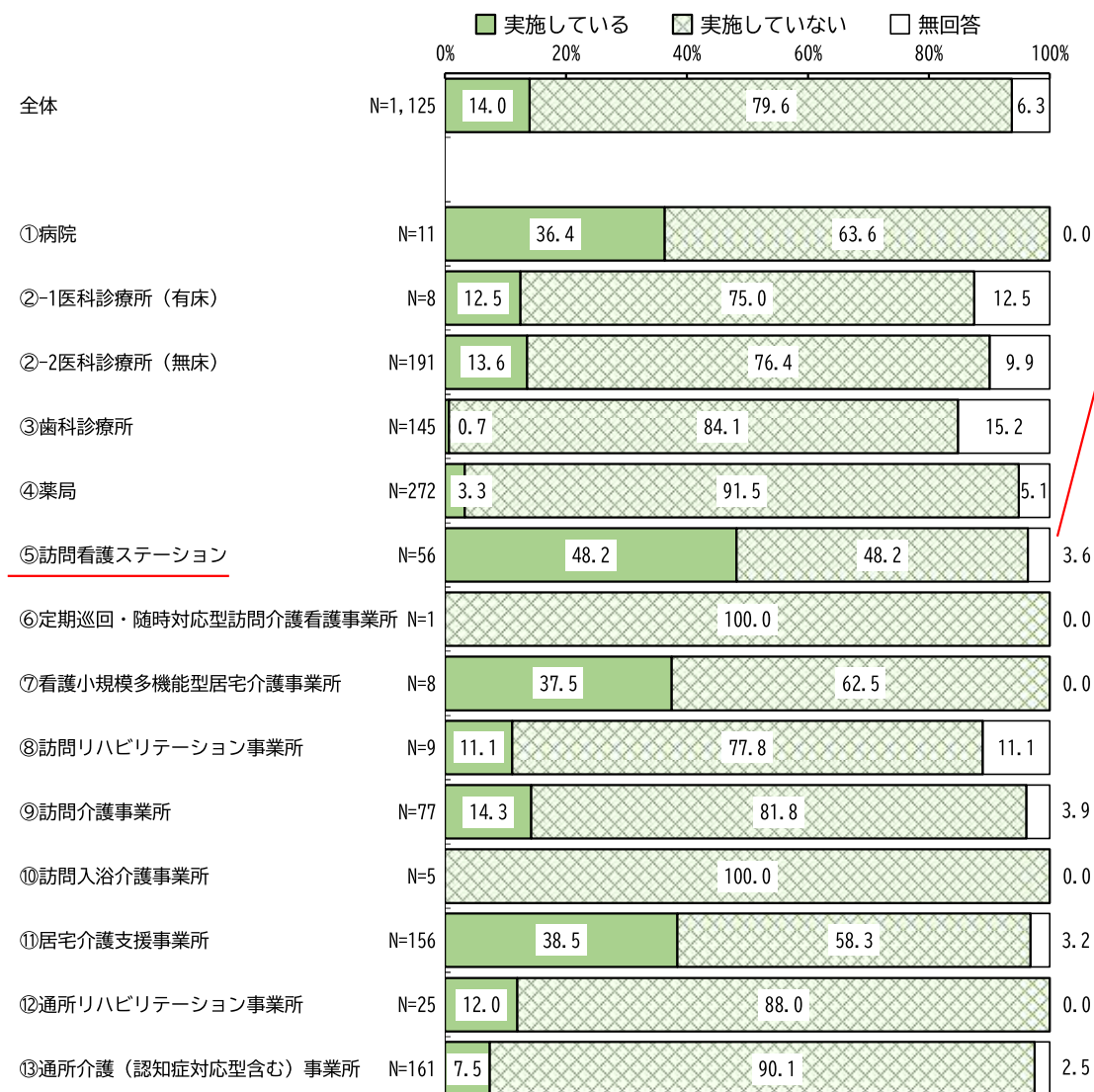
参考: 訪問看護ステーション

実施率

・R7年度: 48.2%(27/56)

・R4年度: 56.8%(21/37)

参考: 終末期患者への対応の有無



## 2. 調査結果概要（ACP関連）

### Q2.（Q1で「実施していない」と答えた機関のみ）実施していない理由を選択してください。【複数選択可】

単位：（％）

	調査数（人）	話し合いのためのノウハウがない	話し合う余裕がない	話を切り出すことに抵抗を感じる	話し合うきっかけがない	話し合う必要性を感じていない	対象となる患者・利用者がいない	その他	無回答
全体	896	36.4	20.6	13.3	26.0	2.9	43.5	6.8	3.3
①病院	7	42.9	14.3	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3
②-1医科診療所（有床）	6	16.7	16.7	0.0	33.3	0.0	50.0	16.7	0.0
②-2医科診療所（無床）	146	26.7	27.4	2.7	15.8	4.8	46.6	6.2	3.4
③歯科診療所	122	45.1	18.9	7.4	25.4	2.5	45.9	4.9	3.3
④薬局	249	42.6	19.7	17.7	32.1	2.8	48.6	2.0	3.6
⑤訪問看護ステーション	27	22.2	29.6	11.1	18.5	0.0	37.0	18.5	7.4
⑥定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所	5	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0	20.0	20.0
⑧訪問リハビリテーション事業所	7	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	85.7	0.0	0.0
⑨訪問介護事業所	63	27.0	17.5	12.7	25.4	0.0	34.9	19.0	3.2
⑩訪問入浴介護事業所	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
⑪居宅介護支援事業所	91	38.5	30.8	40.7	37.4	2.2	14.3	13.2	2.2
⑫通所リハビリテーション事業所	22	36.4	22.7	22.7	31.8	4.5	63.6	0.0	4.5
⑬通所介護（認知症対応型含む）事業所	145	34.5	12.4	6.2	21.4	4.1	51.0	4.8	2.1

### Q2. その他自由記載

- **対象外(18)**  
対象者・希望者なし／眼科のため
- **役割認識（ケアマネ／他職種が主体）(17)**  
ケアマネが主体／訪問看護が主体／心理職等専門職が対応してほしい
- **ノウハウ・知識不足(9)**  
ノウハウがない／やり方がわからない／ACPの理解が足りない
- **形式化していない(10)**  
改めて会議という形式にはしていない／自然の流れでコミュニケーション
- **その他(5)**  
メンバー調整が困難（特に医師）／すでに済ませていることが多い

### 3. 調査結果概要（ACP関連）

## Q3. ACP(人生会議)の推進に必要と考える取組を選択してください。【複数選択可】

単位：（％）

	調査数（人）	貴機関内での研修や勉強会の実施	行政や関係団体が主催する研修や勉強会への参加	ACP（人生会議）のツールの導入・利用（エンディングノート等）	時間的余裕や人員の配置等の体制整備	わからない	その他	無回答
全体	1125	31.9	39.2	36.2	37.6	22.3	2.4	8.2
①病院	11	45.5	54.5	36.4	45.5	9.1	0.0	0.0
②-1医科診療所（有床）	8	12.5	12.5	37.5	12.5	50.0	0.0	12.5
②-2医科診療所（無床）	191	7.9	18.8	25.7	33.0	35.6	2.6	12.0
③歯科診療所	145	11.7	25.5	14.5	26.2	37.2	1.4	21.4
④薬局	272	39.0	44.5	40.1	48.5	19.1	1.1	5.9
⑤訪問看護ステーション	56	48.2	46.4	53.6	41.1	12.5	5.4	3.6
⑥定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所	8	75.0	25.0	12.5	37.5	12.5	0.0	0.0
⑧訪問リハビリテーション事業所	9	44.4	33.3	44.4	33.3	33.3	0.0	11.1
⑨訪問介護事業所	77	37.7	36.4	29.9	45.5	15.6	2.6	7.8
⑩訪問入浴介護事業所	5	20.0	40.0	20.0	0.0	60.0	0.0	0.0
⑪居宅介護支援事業所	156	46.2	62.2	62.8	31.4	5.1	4.5	2.6
⑫通所リハビリテーション事業所	25	48.0	64.0	48.0	48.0	12.0	0.0	0.0
⑬通所介護（認知症対応型含む）事業所	161	39.8	40.4	32.3	36.6	21.7	3.1	5.0

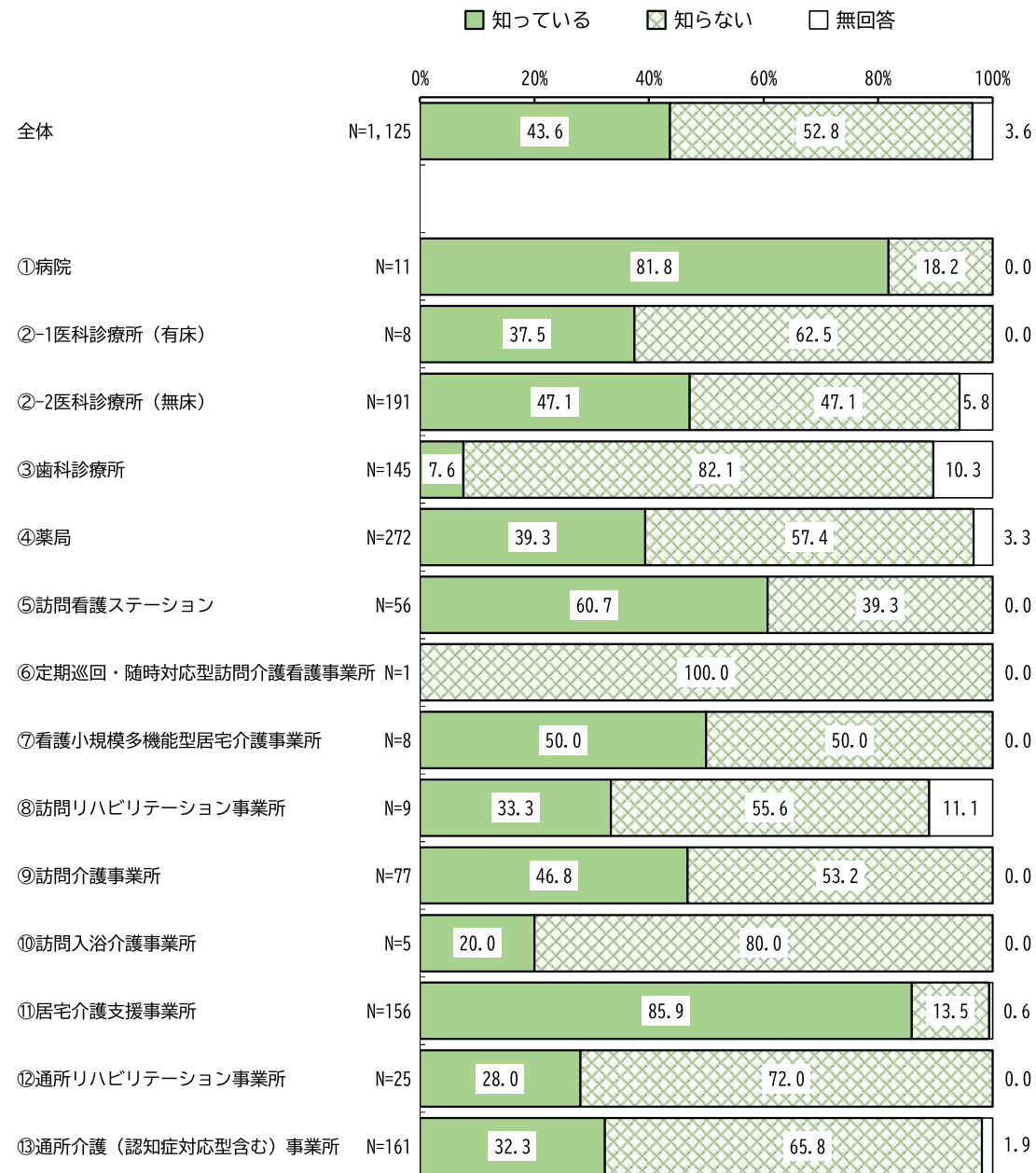
### Q3. その他自由記載

- **市民・社会への周知、意識醸成(10)**
- **リソース・制度(6)**  
人的リソースと賃金／多職種での計画／ACP以前の意思表示シート等
- **役割・体制の明確化(2)**  
ケアマネが主体／なぜそこまでケアマネがするのかわからない
- **その他(4)**  
本人の目の前で亡くなることを前提として話をするものの心理的負担／サービスの中で話をしていくのが良いのではないか



## 2. 調査結果概要（ACP関連）

### Q4. 静岡市がエンディングノートを作成していることを知っていますか。【1つ選択】



## 2. 調査結果概要（ACP関連）

Q5.（Q4で「知っている」と答えた機関のみ）

次の内容について、該当するものを選択してください。【複数選択可】

単位：（％）

	調査数（人）	市民向けの周知や配布を強化してほしい	内容がわかりやすく、使いやすい	記載内容を充実してほしい項目がある	修正してほしい項目がある	書き方が分かりやすく、活用しにくい	市販等されているエンディングノートもあり、市独自で作成する必要はない	作成していることは知っているが、内容は把握していない	その他	無回答
全体	491	61.7	25.1	1.0	0.8	3.3	2.4	31.0	3.5	1.2
①病院	9	66.7	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0
②-1医科診療所（有床）	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
②-2医科診療所（無床）	90	42.2	18.9	1.1	1.1	4.4	4.4	50.0	0.0	0.0
③歯科診療所	11	72.7	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	9.1	0.0	9.1
④薬局	107	59.8	19.6	2.8	0.9	2.8	3.7	32.7	2.8	0.0
⑤訪問看護ステーション	34	70.6	38.2	0.0	0.0	2.9	0.0	14.7	11.8	2.9
⑥定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所	4	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
⑧訪問リハビリテーション事業所	3	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
⑨訪問介護事業所	36	58.3	30.6	0.0	0.0	0.0	0.0	41.7	2.8	2.8
⑩訪問入浴介護事業所	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑪居宅介護支援事業所	134	71.6	36.6	0.0	1.5	3.7	0.7	14.9	6.0	1.5
⑫通所リハビリテーション事業所	7	100.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0
⑬通所介護（認知症対応型含む）事業所	52	59.6	13.5	1.9	0.0	3.8	3.8	42.3	1.9	0.0

### Q5. その他自由記載等

#### 1. 記載を充実してほしい項目(1)

遺言にあたる記述

#### 2. 修正してほしい項目(1)

独居高齢者は人生の振り返り、自分史（P 5～7）が書けない、書きたくない。  
書けない部分が負担になる。

#### 3. その他

- 周知・配布の方法(6)

配布の仕方が問題／入手困難／実際活用している人に気づけない

- ボリュームが多い・高齢者が書きにくい(3)

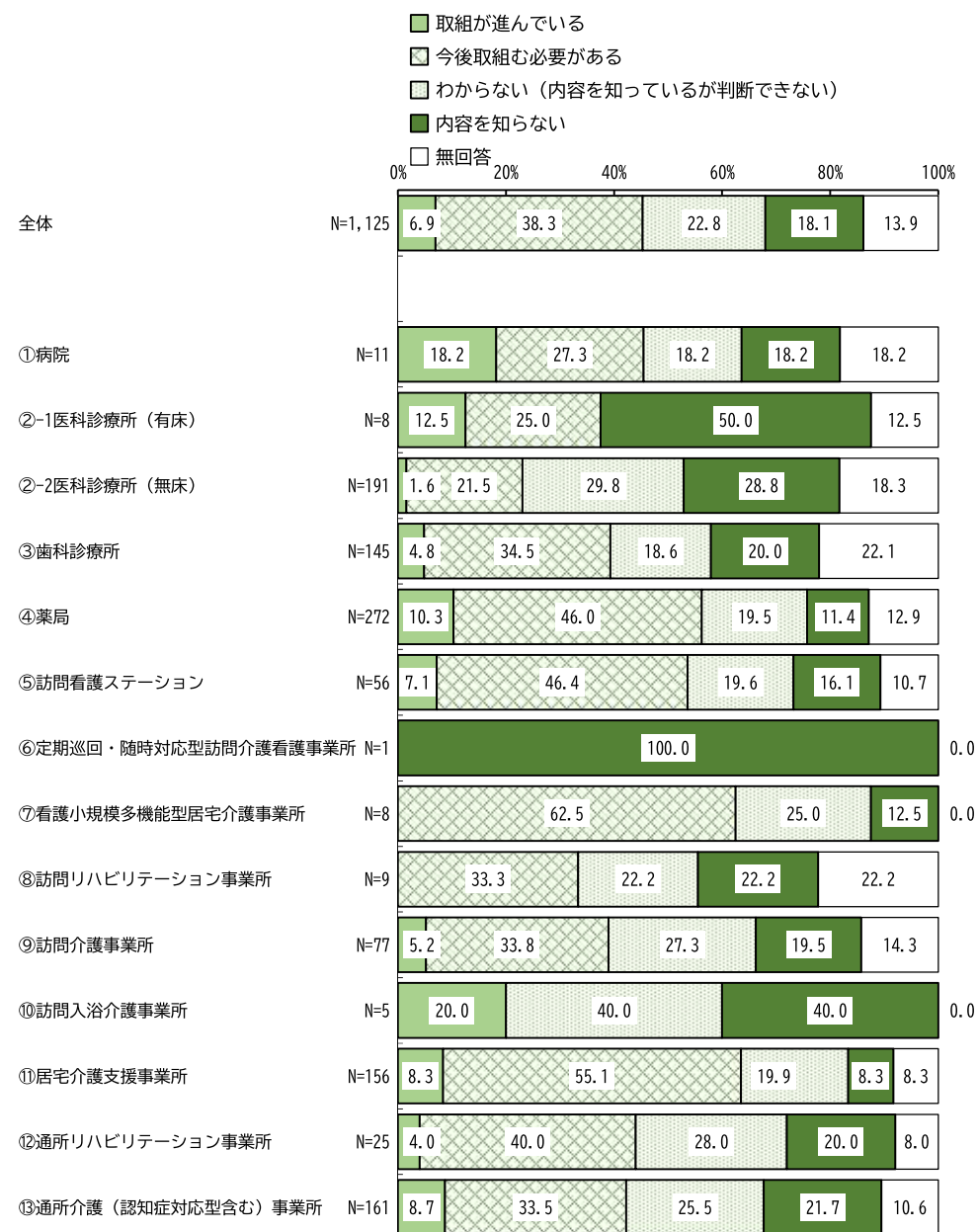
- 名称に心理的抵抗がある(2)

- その他(3)

申出があれば紹介したい／必要な人は限られている／よくわからない

### 3. 調査結果概要（その他研修等）































Q6. 行政や関係機関等が進めている「（在宅医療・介護に係る）一般市民への周知、啓発」について、該当するものを選択してください【1つ選択】



### 3. 調査結果概要（その他研修等）

#### Q7. 在宅医療等を開始するために必要なことを選択してください【複数回答可】

単位：（％）

	調査数（人）	指導・助言を得られるアドバイザーが身近にいる（在宅医療を実施している医師等）	対応できるチーム体制を整える	研修や実地体験の機会	病状悪化時等に入院できる受入先の確保	その他	無回答
①病院	9	 22.2	 55.6	 33.3	 22.2	 22.2	 22.2
②-1医科診療所（有床）	4	 0.0	 50.0	 25.0	 25.0	 0.0	 25.0
②-2医科診療所（無床）	119	 36.1	 58.0	 20.2	 42.0	 11.8	 14.3
③歯科診療所	65	 32.3	 67.7	 32.3	 21.5	 9.2	 15.4
④薬局	98	 44.9	 58.2	 19.4	 8.2	 12.2	 8.2

### 3. 調査結果概要（その他研修等）

## Q8. 行政や関係機関等が進めている「在宅医療・介護連携についての知識の習得」について、該当するものを選択してください【1つ選択】

